

我が家の長寿命・省エネ診断アンケート【戸建住宅編】

ステップ1：建物耐震化の状況と基本データ

建築年・構造・規模・家族構成から、住宅の現状（耐震安全性）を概略把握し、省エネ改修への投資の条件を確認します。

問1 建築時の確認申請・検査済証が交付された時期（不明な場合は着工時期）はいつ頃ですか。

（該当する番号に○を付けてください。）

1. 1981年5月以前
2. 1981年6月以降（新耐震基準施行）
3. 2000年6月以降（木造住宅の耐震基準、1999年次世代省エネ基準）
4. わからない

（確認申請年月日： 年 月 日）（省エネ基準は数年ごとに変更されています。

状況確認のためわかる範囲で記載してください）

問2 建築後、増築又は減築を行いましたか。またその時期はいつ頃ですか。

（該当する番号に○を付けてください。）

1. 1981年6月より前
2. 2000年6月より前
3. 2000年6月以降
4. 増改築はおこなっていない

問3 問1で1, 2を選択された場合、耐震診断あるいは耐震改修を行いましたか。

（該当する番号に○を付けてください。）

1. 耐震診断を行い耐震改修を行った
2. 耐震診断を行って耐震改修が必要と診断されたが耐震改修は行っていない
3. 耐震診断を行って耐震性に問題なしと診断された
4. 耐震診断を行っていない

問4 構造と規模について選択・記入してください。

（該当する記号を付けてください。床面積をわかる範囲で記入してください。）

1. 構造 イ（木造） ロ（鉄筋コンクリート造） ハ（鉄骨造） ニ（その他）
2. 規模 イ（平屋） ロ（2階建） ハ（3階建） ニ（それ以上）
3. 床面積（ m²（坪））（概略でも結構です）

各階の面積 1階（ m²） 2階（ m²） 3階（ m²）

問5 現在の家族構成を教えてください。(該当する番号に○を付けてください。)

1. 単身
2. 核家族 (家族構成 人)
3. 2世帯家族
4. その他

問6 建物の確認申請書類、検査済証、設計図書、構造計算書等の保管状況

(該当する番号に○を付けてください。)

1. 確認通知書がある
2. 検査済証がある
3. 設計図書 (①意匠図、②構造図、③設備図) がある
4. 構造計算書がある
5. いずれもない